



2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」



事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 福島市立平野小学校 】

1 実践テーマ	Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会の構築
2 実施対象者 (学年・人数)	福島市立平野小学校 6学年 75名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (総合的な学習の時間)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 (ジャパンウォークイン福島)</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>(1) パラリンピアンのお話を聞き、その生き方について学び、自分の将来について考えることができる。</p> <p>(2) パラリンピック競技について知り、競技の楽しさを体感することができる。</p>
5 取組内容	<p>(1) パラリンピアンのお話を聞き、生き方を学ぶ。ボッチャのルールを知り、競技に取り組み、パラリンピック競技の楽しさを体験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パラリンピアンのお増子恵美さんを講師に招いて、これまでの経験や生き立ち、パラリンピック出場までの取り組みなどの話を聞くことで自分のこれからの生き方について改めて考える。 ・ ボッチャのルールを知り、実際に競技を行い楽しさを体感する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>(2) ジャパンウォークイン福島に参加し、2020 東京オリンピック・パラリンピックへの関心を高めるとともに、2020 東京オリンピック・パラリンピックイベントの盛り上げに参画する。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ オリンピアン・パラリンピアンの人々とふれあい、話をしながらあづま運動公園内を一緒に歩く。 ・ 様々な障がい者スポーツに関心を持ち、ルールを覚えて実際に体験する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ パラリンピアン増子さんの話を聞く中で、事故にあって体の自由を奪われた中で、希望を失わずに好きなバスケットを続けるという強い意志をもち続けたことに感銘を受けていた。自分たちも好きなことを一生懸命がんばっていきたい、つらいことがあってもあきらめずにがんばりたいという感想を書いてくる児童が多かった。 ○ ジャパンウォークイン福島に参加し、オリンピック・パラリンピアンの方々と触れ合いながら歩く活動の中で、様々な話をする事ができ、オリンピック・パラリンピックへの興味が高まり、盛り上げていきたい、実際に競技を見てみたいと思う児童が多く見られた。 ○ イベントの中で様々な障がい者スポーツを体験したり、目隠しをして競技をしたりする中で、障がいをもった人が不自由に思うことを体験すると共に、障がいをもった人も楽しみながらできるスポーツがあることも理解することができた。今までなじみのなかったパラリンピック競技への興味も高まった。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2020東京オリンピック・パラリンピックの聖火リレーが福島からスタートする意味や野球・ソフトボール競技が福島で開催される意味について児童に考えさせた。 ○ 競技が開催されるに当たり、世界中からたくさんの方が観戦に福島を訪れることが予想されることから、ユニバーサルデザインを生かした街づくりを考えさせる機会を設けた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ イベント的な活動だけでなく、東京オリンピック・パラリンピックが開催されることをきっかけとした、スポーツを通じた共生社会の構築を様々な視点から考えさせる場を設けていく必要がある。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2020東京オリンピック・パラリンピック開催の年に当たるので、第6学年を中心に「オリンピック・パラリンピアンに学ぼう」をテーマに単元を構築するだけでなく、運動会や学習発表会・総合的な学習の時間などを使って全校で取り組む場面も設けていきたい。また、ソフトボールの試合を全校生で観戦に行く予定をしているので、観戦に合わせて事前事後などに学年に合わせた関連の学習を工夫していきたい。